

2017年3月17日（金）

1. 震災・復興とリスクマネジメント（○）
2. 国際都市神戸と世界の文化（）
3. 提言：国際紛争・対立から平和・協調へ（）
4. グローバルサイエンスと拠点都市神戸（）
5. その他（ ）

[概要]

平成28年度第7回SGHグローバルリーダーセミナー

「東日本大震災と阪神淡路大震災：被災経験地に住む中等生に何ができるのか、何をすべきなのか」を実施しました

- 1 目的 「DR3 仙台交流プログラム*」における取組を知るとともに、大規模震災に対するリスクマネジメントについて多角的な視点から学び、中等生として何ができるのかということディスカッションを通して考える。
*震災（Disaster）・復興(Reconstruction)・減災（Reduction）・レジリエンス（Resilience）をテーマとした仙台交流プログラム（通称：DR3）
- 2 日時 平成29（2017）年3月17日（金）13:30～16:30
- 3 場所 本校社会科教室
- 4 講師 DR3 仙台交流プログラム参加生徒（4年生、5年生）
- 5 参加者 本校生徒30名
- 6 内容
(1)DR3 活動紹介
(2)仙台仮想ツアー
(3)減災アクションカードゲーム サブマスター育成講座
(4)ディスカッション「中等生にとってできることは何か」

活動の様子

